

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば□にレマークを、OKでない場合は×マークを記入し、対象外の場合は-を記入する。

令和 6年4月1日改訂
土木用 (第3評定者)

別紙-3①

考査項目	a	a'	b	b'	c	d																											
3.出来形及び出来ばえ I.出来形	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の5項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の4(4注)項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の3(3注)項目が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b' (b～b'注)に該当しない。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準や規格値を満足せず、不適合に該当する。																											
<p>※ばらつきの判断は別紙-4 参照 別紙-3の作成は別紙-5により行う。</p> <p>主たる工種 (1) _____ (2) _____ (3) _____</p> <p>ばらつき判断の可否 〇 ばらつき判断できる 〇 ばらつき判断できない。 (いずれかを〇で囲む)</p> <p>注 測定結果の打点数が少なく、ばらつき判断できない場合は「評価対象項目」のみで評価するものとし、()内の評価項目の数で評価する。</p> <p>ばらつき判定 測定項目名 () 測定値数 (点) ・ ・ ① 規格値の50%以内の数 (点) ・ ・ ② ② / ① = 割 (8割以上が該当) " 80%以内の数 (点) ・ ・ ③ ③ / ① = 割 (8割以上が該当)</p> <p>ばらつき判定結果 〇 50%以内 〇 80%以内 〇 80%超 (いずれかを〇で囲む)</p> <p>【評価対象項目】 <input type="checkbox"/> 1. 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図表を工夫し、作成されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 不可視部分の出来形が写真・資料等で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 3. 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 4. 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 5. 出来形管理図、出来形結果表が漏れなく作成されている。 <input type="checkbox"/> 6. □5.を満足し、竣工図及び出来形管理図表が検測値に差違なく、適正に作成されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. その他 (理由 _____)</p>																																	
<p>① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確認する管理体系である。 ④ その他は、1～7以外の項目で特に評価する場合などについて、独自に設定するものとする。</p> <p>●判断基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつき判断できる</th> <th rowspan="2">ばらつき判断できない</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%超</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価項目数</th> <th>5項目以上</th> <td>a</td> <td rowspan="2">b</td> <td rowspan="4">c</td> <td rowspan="2">b</td> </tr> <tr> <th>4項目</th> <td>a'</td> </tr> <tr> <th>3項目</th> <td>b'</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <th>2項目以下</th> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>									ばらつき判断できる			ばらつき判断できない			50%以内	80%以内	80%超	評価項目数	5項目以上	a	b	c	b	4項目	a'	3項目	b'	b'	b'	2項目以下	c	c	c
		ばらつき判断できる			ばらつき判断できない																												
		50%以内	80%以内	80%超																													
評価項目数	5項目以上	a	b	c	b																												
	4項目	a'																															
	3項目	b'	b'		b'																												
	2項目以下	c	c		c																												

審査項目	工種	a	a'	b	b'	c	d
3.出来形及び出来ばえ II.品質	コンクリート二次製品水路工事	<input type="checkbox"/> 評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 別紙-3の作成は別紙-5により行う。					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。
【評価対象項目】							
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 65%;"> <input type="checkbox"/> 1. 施工基面は、土質が適正であるか確認が出来て、かつ、良好な排水状態で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 埋戻しは、雑物等が混入せず、良好な（過湿・過乾燥・凍土状態でない）状態で施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 水路の目的（用・排水、道路用等）を考慮して、配置や構造物とのすり付けなどが適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 水路の目地やマチ部は、水はねや水漏れが無いようにていねいに施工されている。 <input type="checkbox"/> 5. コンクリート構造物にきめ細やかな施工がうかがえる。 <input type="checkbox"/> 6. 二次製品の吊り込み、据付の際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 二次製品の現場検収において、入出荷方法や製品状況をチェックしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. クラックがない。 <input type="checkbox"/> 9. その他（理由： _____） </div> <div style="width: 30%; border: 2px dashed black; padding: 5px; font-size: small;"> ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として比率（％）計算の値で評価する。 ③評価値（％）＝該当項目数（　　）／対象評価項目数（　　） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div> </div>							
●判断基準							
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能		
		50%以下	80%以下	80%を超える			
評価値	90%以上	a	a'	b	a'		
	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b		
	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'		
	60%未満	b'	c	c	c		
※ 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。							

考査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3.出来形及び出来ばえ Ⅲ.出来ばえ	コンクリート二次製品水路工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. コンクリート二次製品の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 2. コンクリート二次製品の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 法面、端部の埋め戻し等の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 4. クラックがない。 <input type="checkbox"/> 5. 附帯構造物とのすりつけがよい。 <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	ため池工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 土工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 土工の構造物へのすり付け等が良い。 <input type="checkbox"/> 3. 植生の状態が良い。 <input type="checkbox"/> 4. コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 5. 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d	
	水路補修工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 小構造物等にも注意が払われている。 <input type="checkbox"/> 2. きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 3. 既設構造物とのすり付けが良い。 <input type="checkbox"/> 4. 全体的な美観が良い。		●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目以上・・・b 該当1項目以上・・・c 該当項目なし・・・d	
	上記以外の工事	●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____		●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d	
	多工種複合工事	※別紙-3 ㉕～別紙-3 ㉔の中から適宜様式を1種類選定して評価する。			